

(宗教法人解散：所轄庁認証申請様式)

年 月 日

知事

殿

所在地

宗教法人「 寺」

代表役員

⑩

宗教法人解散認証申請書

宗教法人法第43条第1項の規定による解散をしたいので、同法第45条の規定により、下記関係書類を添えて、解散の認証を申請します。

記

1. 解散の決定について規則で定める手続き（規則に別段の定めがない場合は、宗教法人法第19条の規定による手続き）を経たことを証する書類
 - (1) 責任役員議事録（写し）
 - (2) その他の機関の同意書（写し）
 - (3) 包括宗教団体の承認書（写し）

2. 宗教法人法第44条第2項の規定による公告をしたことを証する書類
 - (1) 公告証明書
 - (2) 解散に対する意見の申し述べのなかった旨の証明書又は法第44条第3項の再検討の状況の証明書

宗教法人解散認証申請の添付書類

1. 解散理由書
2. 責任役員会議事録（写し）
3. その他の機関の同意書（写し）（門徒総代の同意書）
4. 包括宗教団体の承認書（宗派が交付する承認書）
5. 公告証明書
6. 解散公告（写し）
7. 公告したときの写真
8. 宗教法人規則（写し）

解 散 理 由 書

Blank area for writing the reasons for dissolution, containing horizontal dotted lines.

年 月 日

宗教法人「 寺」

代表役員

印

宗教法人「
寺」解散議事録

1. 開催日時 年 月 日 時 分～ 時 分

2. 開催場所

3. 出席者 代表役員
責任役員
責任役員

4. 議題

- (1) 宗教法人「
寺」を解散することについて。
- (2) 門徒の帰属先について。
- (3) 本尊の帰属先について。
- (4) 残余財産の処分について。
- (5) 清算手続きについて。

5. 議事の経過

代表役員 が議長となり、この寺院の解散について
て
上記議題を協議し、

6. 議決事項

- (1) 宗教法人「
寺」を解散する。
- (2) 門徒の帰属先については、別紙の通りとする。
- (3) 本尊の帰属先については、
に帰属する。
- (4) 残余財産の処分については、別紙の通りとする。
- (5) 清算手続きについては、
が行う。

上記の通り相違ありません。

年 月 日

宗教法人「
寺」

代表役員 ⑩

責任役員 ⑩

責任役員 ⑩

上記は、原本と相違ないことを証明します。

年 月 日

宗教法人「
寺」

代表役員 ⑩

宗教法人「
寺」解散同意書

下記事項について同意します。

記

1. 宗教法人「
寺」を解散する。
2. 門徒の帰属先については、別紙の通りとする。
3. 本尊の帰属先については、
に帰属する。
4. 残余財産の処分については、別紙の通りとする。
5. 清算手続きについては、
が行う。

年 月 日

宗教法人「
寺」

門徒総代 ⑩

門徒総代 ⑩

門徒総代 ⑩

上記は、原本と相違ないことを証明します。

年 月 日

宗教法人「
寺」

代表役員 ⑩

残余財産の処分

所在地

宗教法人「
寺」

このたび、宗教法人「
寺」解散にあたり、この寺院の規則第4
0条の規定により、別紙財産目録に記載の残余財産は、
に帰属する。

上記の件、同意します。

年 月 日

宗教法人「
寺」

門徒総代 ⑩

門徒総代 ⑩

門徒総代 ⑩

上記の件、議決する。

年 月 日

宗教法人「
寺」

代表役員 ⑩

責任役員 ⑩

責任役員 ⑩

上記は、原本と相違ないことを証明します。

年 月 日

宗教法人「
寺」

代表役員 ⑩

公 告 証 明 書

宗教法人法第43条第1項の規定による解散をするため、同法第44条第2項の規定により、下記の通り公告しました。

なお、所定の期間内に意見を申し述べた者はありません。

記

1. 公告の方法

年 月 日から 年 月 日までの10日間、
に掲示した。

2. 公告文 別紙の通り

年 月 日

所在地

宗教団体「 寺」

代表者

Ⓜ

上記の事実を確認したことを証明します。

年 月 日

住 所

氏 名

Ⓜ

住 所

氏 名

Ⓜ

住 所

氏 名

Ⓜ

宗教法人「
寺」解散公告

このたび、
の理由により、宗教法人「
寺」は解散することになりました。

これについて、意見のある方は、
年 月 日までに意見を申
し述べてください。

宗教法人法第44条第2項の規定によって公告します。

年 月 日

門徒その他利害関係人 各位

所在地

宗教団体「
寺」

代表者

⑩